

緑園6丁目自治会会長殿

2021年5月4日
RCA理事長 見瀬賢悟

RCAの位置づけと活動内容及び 継続のご支援ご協力をお願い

日頃より緑園都市コミュニティ協会（RCA）の活動にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

RCAは緑園のこの街が誕生した1987年4月に、自治会組織とは別に日本では初めて住民主体の「まちづくり組織」として設立されました。自治会が行政との窓口的位置づけで、住民相互のつながりに重点を置いていることに対して、RCAの活動は緑園地域全体を視野に入れたまちづくりに重点を置いています。

RCAの理事は各丁目自治会役員から少なくとも各1名選出されていることに加え、各自治会の班長さんはRCAの班長を兼ね、RCA総代会における議決権を有する総代の位置づけでもあること等、組織的にも密接な連携を前提として、設立当初より組織設計されております。

こういった連携関係の一環として、従来より殆どの自治会におかれましては、自治会の皆様からの自治会費徴収の際にRCAの会費も併せて徴収していただいております。本件についてはこれまで、両組織間の継承事項として対応いただいていることもあり、新規の自治会役員や会員の方からするとその経緯やRCAの組織自体へのご理解が十分ではなく、徴収の際、会員からRCAの説明を求められた際の対応に苦慮する場合あり、RCAへの適切な対応を求める声がありました。

そこでこの度、6丁目自治会の役員等の皆様はじめ、各会員の皆様へのRCAの位置づけや活動内容等についての説明資料を（別紙）のとおりご用意させていただきました。

6丁目自治会の皆様にはRCAの活動に今後ともご理解賜りたく、その運営に関しこれまで多大なご支援ご協力いただいているRCA会費徴収等について厚く御礼申し上げますと共に、その際の会員名簿の共有も含め、今後も組織的継続的にご支援ご協力賜りますよう、ここに改めてお願い申し上げます。

このような連携関係についてのご不明点やご要望、細部調整事項等については、各丁目自治会役員から選出のRCA理事や事務局にて対応させていただきますので、遠慮なくお申し付けください。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

以上